

科目名	<b>経営組織論</b>	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学科	□ 必修	■ 選択
			学科	□ 必修	□ 選択
英文表記	<b>Management and Organization</b>	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	いしかわ まさはる	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	石川 雅敏	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	企業がどのような考えから組織を編成しているかについて基礎的な知識を学ぶ。				
到達目標	<p>企業には大きな企業もあれば、小さな企業もあります。日本たばこのように原則として「たばこ」という1つの種類の製品のみを扱っている会社もあれば、日立のように家電から新幹線まで多種類の製品を扱っている企業もあります。企業は経営内容に応じて組織を変えています。</p> <p>この講義では経営組織に関する基礎的な考え方を学びます。</p> <p>この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。</p> <p>1) 企業の組織設計に関する基礎的な知識を知ることができます。</p> <p>2) 組織の健全性を向上させるための知識を学ぶことができます。</p>				
授業概要	経営組織に関する入門書を用いて基礎知識について解説します。				
授業計画					
第1回	イントロダクション				
第2回	組織とは何か				
第3回	組織の基礎理論				
第4回	組織構造と組織デザイン				
第5回	組織におけるモチベーション				
第6回	集団力学				
第7回	組織の意思決定				
第8回	組織と環境				
第9回	組織構造のダイナミクス				
第10回	組織間関係				
第11回	組織変革の捉え方				
第12回	組織変革の進め方				
第13回	組織のパラドックス				
第14回	流されず、しなやかに				
第15回	まとめ				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	<p>1. 授業前には教科書の該当箇所必ず目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。(1時間程度)</p> <p>2. 日頃から日本経済新聞やその他の経済誌に目を通し、経済の動きに親しむようにして下さい。(0.5時間程度)</p>				
履修条件 受講のルール	<p>遅刻は5分以内まで。それ以上は出席と認めません。</p> <p>いかなる理由でも5回以上欠席したら試験は受けられません。履修取消しです。</p> <p>毎回宿題を出します。必ず次回出席カードに答えを記入して提出下さい。</p> <p>私語・スマホは厳禁です。</p>				
テキスト	「経営組織」 安藤史江、稲水伸行、西脇暢子、山岡徹、中央経済社 (2019)				

参考文献・資料	講義資料は事前にポータルサイトに掲載しますので、資料を自分で印刷下さい。
成績評価の方法	宿題の提出 (50%)、定期試験 (50%) 出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週火曜日・木曜日 15:00～17:00 *これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	私は製薬会社でバイオ医薬品の開発などの実務に携わってきました。この授業で経営学の基礎的な知識を講義するとともに、経営学が実際のビジネスとどのように関係しているかについてお話したいと思います。
学生へのメッセージ	企業に就職される方のみならず、公務員を希望される方も組織がどのような意図をもって構成されているかを理解しておくことはとても重要です。一緒に経営組織を学びましょう。